

# 東洋製罐グループ環境パフォーマンスデータ集

---

1. 主要環境パフォーマンス
2. 気候変動への対応
3. 廃棄物等排出物の削減
4. 化学物質の管理
5. 水資源の利用
6. 大気汚染の防止
7. 会社別物質フロー
8. 環境にかかわる訴訟、罰金、科料
9. その他

## 集計範囲対象

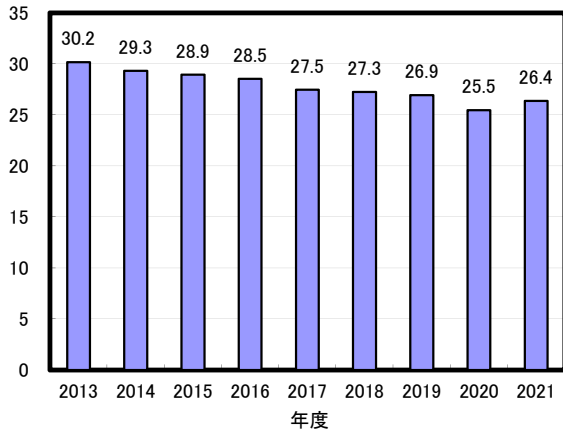
東洋製罐グループホールディングスと連結子会社すべて  
集計範囲が異なる場合は各項目中に対象範囲を記載  
【国内】: 国内事業所の集計結果

2022年7月公開データから、集計範囲を「ホールディングスと連結子会社」に変更したために、  
昨年度までの公開データとは異なります。(以前は、持分法適用会社の一部が含まれていました)

# 1. 主要環境パフォーマンス

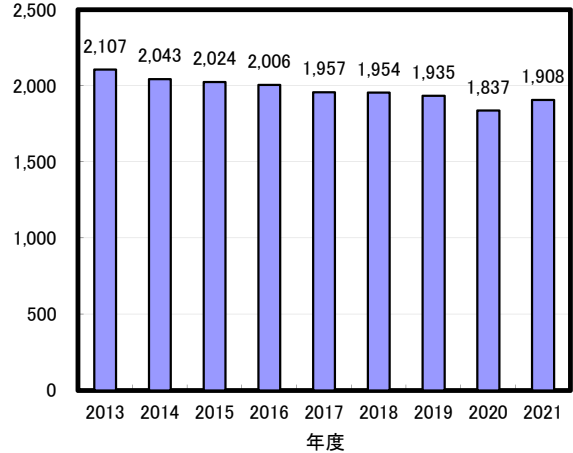
## エネルギー消費量

(百万GJ)



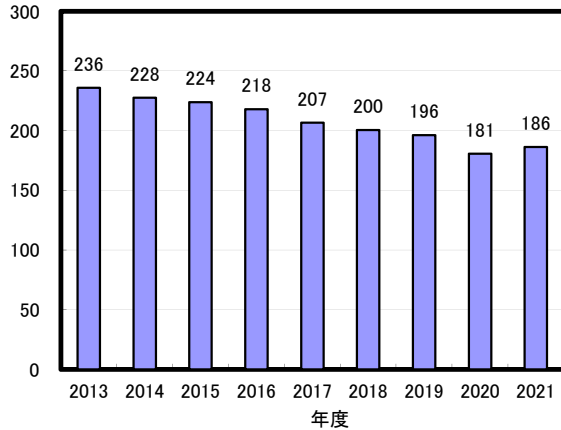
## 購入電力量

(百万kWh)



## 燃料使用量

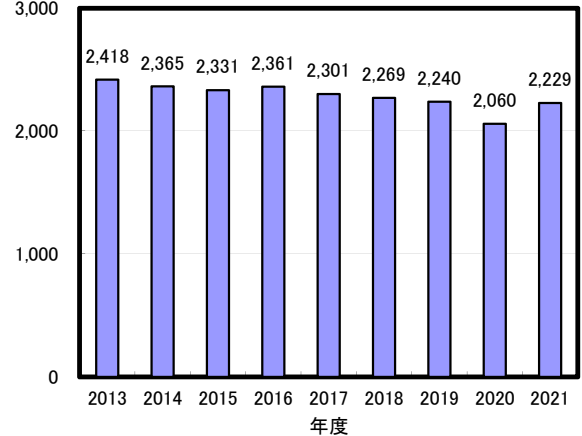
(千kl: 原油換算)



## 原材料投入量

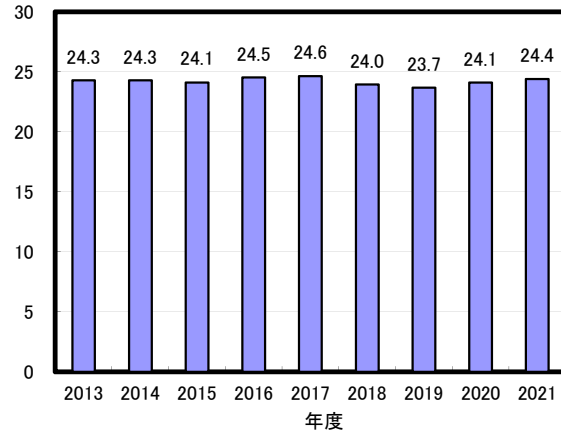
【国内】

(千ton)



## 取水量

(百万m<sup>3</sup>)



## 排水量

(百万m<sup>3</sup>)



## 2. 気候変動への対応

### 事業活動でのCO<sub>2</sub>排出量 (Scope1・2)

単位: 千ton-CO<sub>2</sub>

地域	Scope別	年度								
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
国内	Scope 1	491	474	466	449	424	404	398	367	375
	Scope 2	1,085	1,039	996	961	938	890	821	740	766
	合計	1,576	1,513	1,462	1,410	1,362	1,294	1,219	1,107	1,141
東南アジア	Scope 1	32	35	38	37	37	38	34	30	29
	Scope 2	103	117	116	115	112	115	115	111	109
	合計	135	152	154	152	149	152	149	141	138
中国	Scope 1	7	7	5	5	5	6	5	5	6
	Scope 2	52	48	42	43	37	30	34	40	46
	合計	59	54	46	48	43	36	39	45	53
他	Scope 1	1	1	1	0	1	1	2	2	6
	Scope 2	4	4	5	5	5	5	5	5	7
	合計	4	5	6	6	5	6	7	7	13
合計	Scope 1	532	516	509	491	467	449	439	403	416
	Scope 2	1,243	1,208	1,158	1,124	1,093	1,039	976	897	929
	合計	1,775	1,724	1,667	1,615	1,560	1,488	1,414	1,300	1,345

Scope 1: 燃料燃焼等事業エリアからの直接排出

Scope 2: 他社から供給された電力・蒸気等の使用による間接排出

### サプライチェーンでの温室効果ガス排出量 (Scope3) 【国内】

単位: 千ton-CO<sub>2</sub>e

カテゴリ	カテゴリ名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
カテゴリ1	購入した製品・サービス	3,664	3,650	3,297	3,662
カテゴリ2	資本財	144	125	175	124
カテゴリ3	Scope1,2に含まれない燃料 およびエネルギー関連活動	197	194	163	187
カテゴリ4	輸送、配送(上流)	180	178	162	176
カテゴリ5	事業から出る廃棄物	31	25	30	10
カテゴリ6	出張	4	4	2	2
カテゴリ7	雇用者の通勤	11	10	10	9
カテゴリ8	リース資産(上流)	3	3	2	2
カテゴリ9	輸送、配送(下流)	1	1	1	1
カテゴリ10	販売した製品の加工	148	156	154	176
カテゴリ11	販売した製品の使用	-	-	-	-
カテゴリ12	販売した製品の廃棄	490	451	444	458
カテゴリ13	リース資産(下流)	5	5	5	9
カテゴリ14	フランチャイズ	-	-	-	-
カテゴリ15	投資	-	-	-	-
Scope3 合計		4,879	4,803	4,446	4,816

※算出に使用する原単位を変更したことにより、2018~2020年度の数値を遡及修正

### 3. 廃棄物等排出物の削減

#### (1) 廃棄物の発生量および再資源化状況の推移

単位: ton

	年度									
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	
廃棄物等総排出量 (有価物含む)	283,997	284,724	278,680	284,018	306,109	297,975	320,819	292,365	321,328	
埋立量 (単純焼却含む)	15,151	15,459	15,127	13,195	10,414	9,234	7,170	6,772	9,074	
リサイクル率	94.7%	94.6%	94.6%	95.4%	96.6%	96.9%	97.8%	97.7%	97.2%	

【国内】

単位: ton

	年度									
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	
廃棄物等総排出量 (有価物含む)	266,652	265,446	258,947	264,302	256,497	241,712	244,381	227,071	242,432	
マテリアルリサイクル量 (リユース含む)	248,207	247,067	239,540	244,884	239,782	225,861	231,769	212,630	225,943	
サーマルリサイクル量	5,175	5,593	6,549	7,258	7,746	8,131	6,607	8,634	8,405	
埋立量 (単純焼却含む)	13,270	12,787	12,858	12,160	8,969	7,720	6,005	5,777	8,084	
リサイクル率	95.0%	95.2%	95.0%	95.4%	96.5%	96.8%	97.5%	97.5%	96.7%	

#### (2) 有害廃棄物(廃酸、廃アルカリ、廃油、廃塗料・インキ・溶剤)の発生および再資源化状況の推移

【事業会社 東洋製罐】

単位: ton

	年度									
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	
発生量	1,382	1,459	1,325	1,300	987	991	1,377	1,250	1,472	
再資源化量	1,382	1,459	1,325	1,300	987	991	1,377	1,250	1,472	
埋立量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

### 4. 化学物質の管理

#### (1) PRTR法対象化学物質の排出・移動量

【国内】

単位: ton

	年度									
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	
PRTR法対象物質 排出移動量	525	554	545	504	502	513	477	433	432	

#### (2) 揮発性有機化合物(VOC)排出量

【事業会社 東洋製罐】

単位: ton

	年度									
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	
VOC排出量	2,224	2,278	2,234	2,287	2,518	2,558	2,667	2,678	2,767	

## 5. 水資源の利用

### (1) 取水水量

単位: 千m3

		年度								
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
国内	上水	7,469	8,379	8,249	8,361	8,425	8,065	7,808	7,811	8,180
	工業用水	11,451	10,175	10,591	10,520	10,520	10,415	10,412	10,554	10,399
	地下水	2,137	2,183	1,970	1,924	2,090	2,015	1,947	1,802	1,854
	中水(再生水)	23	29	29	29	31	32	32	13	11
	雨水	9	8	8	8	8	8	9	8	9
	国内計	21,090	20,773	20,847	20,843	21,074	20,535	20,207	20,188	20,452
海外	上水	3,220	3,524	3,278	3,581	3,478	3,360	3,391	3,874	3,928
	地下水	0	0	0	121	87	56	85	51	18
	海外計	3,220	3,524	3,278	3,702	3,565	3,416	3,476	3,925	3,947
総取水水量		24,309	24,297	24,124	24,544	24,639	23,951	23,684	24,113	24,399

### (2) 排水量

単位: 千m3

		年度								
		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
国内	公共用水域(海域)	13,572	14,186	14,744	14,872	14,717	14,335	13,956	13,901	14,519
	公共用水域(河川)	3,221	2,955	2,794	2,276	2,412	2,329	2,830	2,753	2,775
	下水道	776	726	649	1,380	1,265	1,345	1,320	1,245	1,226
	国内計	17,569	17,867	18,187	18,528	18,394	18,010	18,106	17,898	18,520
海外: 公共用水域(河川)		2,126	2,177	2,108	2,224	1,988	2,050	2,128	2,211	2,436
総排水量		19,694	20,043	20,296	20,752	20,382	20,060	20,234	20,109	20,956

### (3) 水関連のリスク評価について

世界資源研究所(WRI)が提唱する水リスクに関するグローバルな基準となっている評価ツールの一つであるAquaductを使った評価は一部の子会社で実施しており、すべて(Medium to high risk(2-3))という結果を得ました。また、水リスク評価の専門業者の協力により、Aquaduct評価だけでなく、最新の地形や気象データ等を追加し、より精度を高めた水リスク調査を国内グループの主要な77拠点に対して実施しています。今回の調査結果をもとに事業所の管理スコアを算定し、継続的な取り組みをサポートするフィードバックを行うとともに、水リスク低減につなげていきます。

## 6. 大気汚染の防止

### 大気汚染物質の排出量

【国内】

単位: ton

	年度								
	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
NOx	443	457	445	438	419	393	364	326	356
SOx	714	884	913	1,030	799	738	745	697	720

## 7. 会社別物質フロー

### 主要会社別データ

	投入(INPUT)					排出(OUTPUT)						
	材料使用量 (千ton)	エネルギー使用量		取水量 (千m <sup>3</sup> )	製造量 (千ton)	CO <sub>2</sub> 排出量 (千ton)	廃棄物量					
		電力 (百万kWh)	燃料 (原油換算) (千kl)				廃棄物量 (ton)	再資源化量 (ton)	埋立量 (ton)	再資源化率		
東洋製罐	金属類	213	712	33	2,477	金属製品	176	390	10,969	10,968	1	99.9%
	プラスチック類	240				プラスチック製品	240					
	その他材料	22										
東洋鋼鈑	金属類	506	285	27	11,965	金属製品	449	203	11,025	3,938	7,087	35.7%
	プラスチック類	13				プラスチック製品	5					
東罐興業	プラスチック類	19	91	2	168	プラスチック製品	10	41	5,372	5,337	35	99.3%
	紙類	56				紙製品	50					
日本クロージャー	金属類	12	137	3	288	金属製品	9	70	679	629	50	92.6%
	プラスチック類	57				プラスチック製品	56					
東洋ガラス	ガラス類	311	71	64	354	ガラス製品	311	187	953	750	203	78.7%
メビウスパッケージング	プラスチック類等	47	133	0.3	217	プラスチック製品	67	62	395	383	12	97.0%
東洋エアゾール工業	その他材料	63	18	2	292	エアゾール等充填 (百万本)	248	12	1,411	1,411	0	100.0%
TOMATEC	その他材料	16	9	4	356	その他製品	16	11	1,088	960	128	88.3%

## 8. 環境にかかわる訴訟、罰金、科料

東洋製罐グループでは2021年度に環境関連法規制に係る訴訟、罰金、科料は受けておりません。

## 9. その他

### ■ サプライチェーンにおける環境課題に関する取り組み事例

#### 【海洋プラスチックごみ問題に対する取り組み】

##### － クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンスを通じた活動 －

地球規模の新たな課題である海洋プラスチックごみ問題の解決に向け、プラスチック製品の使用がより持続可能となる3Rの新たな取り組みや代替素材の開発、導入を推進し、官民連携でイノベーションを加速するために、サプライチェーンを構成する幅広い事業者からなる「クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(CLOMA)」が2019年1月に設立されました。

東洋製罐グループホールディングスは幹事会社として設立準備段階から参加し、業種を超えた関係者との情報共有や連携促進を担う普及促進部会の主要メンバーとして活動しています。